

【4】議会報告会でお気づきになった点、発言できなかった事項等、また、市議会全般についてご意見がございましたらご記入ください。

【議員定数について】

- 議員定数削減の件について役割分担で減らす方法としての区長会の活用（地区の要望を担当、民意吸収機能の役割）（60代男性）
- 議員定数について、一般市民としては22名で十分との意見が多い。なぜかといえば各市議の活動が見えてこないから。活動が見えるような市議会であってほしい。（70代男性）
- 議員定数についてはやはり検討すべきだと思います。2人減は出来ると思う。（70歳以上男性）
- 定数削減より議員報酬や政務調査費を減額する！議員はボランティア精神でやる。（60代男性）
- 議員定数は他の自治体との色々な面での比較も必要だと思う。実際の仕事内容と質を考える。（60代男性）
- 委員会の中身が分からないので、議員人数については分かりにくい。（60代男性）

皆様からいただいたご意見を参考にし、議会において更に様々な角度から検証検討を行い、敦賀市議会にとって最も適正な議員定数を考えていきます。貴重なご意見をありがとうございました。

## 【議会報告会について】

- 報告会を増やすよりも座談会等の事前の意見集めを増やすべきでは。決定を聞いてもそうですかと言えない。市民の意見を集める手段も考えて欲しい。議員は各地域から1人出るのが理想。"〇〇地域担当の議員"と割り振りしてはどうか。意見が出やすいのではないか。(30代男性)
- 「個人としての意見は述べない」ということですが、せつかくの質問なので必要に応じて(議会全体の答弁ができないのなら)個人レベルで答えても良いと思います。答えを十分いただけなかったため質疑が活発にならなかった印象がある。(40代男性)
- 議会関係者だけでなく理事者側も出席していただけないでしょうか。(60代男性)
- 開催日時を検討して欲しい。土曜日。(60代男性)
- 年間4回ぐらいどうですか。(60代男性)
- 年に2~3回この報告会を開いてほしい。本日の報告会は大変よかった。(70歳以上男性)
- 開催時期について当初予算の審議後の5月頃に開催した方がよいのでは。(50代男性)
- この報告会への参加が少ない。チラシや広報の問題ではないように思う。(60代男性)
- 議員定数の検討ポイントとして、民意吸収機能を挙げているが、この報告会で出席者が少ないと説得力が弱くなる気がします。もっとPRをした方がいいと思います。(50代男性)
- 市民の参加数があまりにも少なく非常に残念に感じた。この参加数、参加者年齢層では淋しすぎる。議員の皆さん及び議会事務局の方々はこの議会報告会をどのようにとらえているのか。どうしても聞きにいかなくてはならないような魅力のある議会報告会になるようにがんばって下さい。(30代男性)
- スケールの大きな議題を要望する(70歳以上男性)
- 防災に関する問題も取り上げてほしかった。(70歳以上男性)
- 議会報告は、もう少し全般的な報告もあると良いように思う。あまりピンとこなかった。(60代男性)

- 報告書はもっと練習した内容としてほしい。(50代男性)
- 質問に対する答えがイマイチでした。(60代男性)
- 事務的な報告。文章を読み上げている。(70歳以上男性)
- 持ち帰る＝やらない(40代男性)
- 言葉が分かりづらく右から左になりがち。難しく退屈。議会ではなく市民に伝えるというところをもっと意識して欲しい。去年は1度だけだったのが、今年は丁寧に各地を回られたことはとても評価できます。その前の報告会よりも確実に進化はしていますが、もう少し進化のスピードをアップさせていただければと思います。会場より意見のあった「語る会」はあってもいいけれど、きちんと報告会があった上で、ということをお願いしたい。(40代女性)
- 議会報告会に参加してよかったです。(60代男性)
- パワーポイントの報告会資料が添付されていて良かった。(60代男性)
- 報告会ありがとうございます。今後議会活動をRCN等を通して見ていきたいと思えます。勉強になりました。(40代男性)
- 顔と顔を合わせるこのような機会は良かった。広報活動は工夫が必要だと思います。(60代男性)

議会報告会につきまして、率直なご感想をいただきありがとうございます。まだまだ試行錯誤を重ねながらの開催ですので、開催日時や内容、また市民のみなさんへの周知方法など、いただいた貴重なご意見を参考にさせていただき、更に多くの方々に楽しみにしていただけるような議会報告会にして参ります。

また、厳しいご指摘もいただきました。議員全員、しっかりと受け止めこれからの活動に生かして参りますので、今後ともよろしく願いいたします。

## 【その他】

- 敦賀の将来は不安である。議員さんは敦賀の将来を早目に考えるべき。何はともあれ雇用対策をお願いしたい。電気事業(原電)を柱として将来また観光の街で進むか企業優先するか？もう待ったなしで敦賀の街の火は消える。(60代男性)
- 原発ゼロを願っている、第一に。(70歳以上男性)
- 原子力に対する方針等は県・市と一体した考え方ができないのか。知事の間接的な考え方もあるが、まったく正反対の発言が出ております。統一した方針を出さないと原子力立地地区としての国への働きかけが弱くなります。(50代男性)
- 日本原電3・4号機増設に関して、整地が既に完了している上で今後どのように国が責任を持ってくれるのかをはっきりさせるべきだ。(70歳以上男性)
- 駅前整備について、今後の原発事情を考えると、完成後の市への負担はどうなるのか。(70歳以上男性)
- 敦賀駅は市の顔である。駅自体について検討しているが、駅前の商業施設等も含め駅周辺をどのようにするのか。検討結果があれば聞かせて欲しいと感じました。これからの敦賀市をどうしたいのかが重要である。(50代男性)
- 駅前広場の太陽光パネルの路上設置は不要。キャノピーの上にするのが良い。重量が問題であれば重量がもつようにすれば良い。(60代男性)
- 日々の活動ご苦労様です。これからも頑張ってください。(40代男性)
- 今後も敦賀市のために頑張ってください。(30代男性)
- 日頃の議員の活動内容がよく分からない(60代男性)
- 議員定数の問題もさることながら、議員個人の資質向上が急務である。(60代男性)
- RCNの生中継を毎回見っていますが、大方が的を得た質問をされているが、たまにそうでない方もいる。(70歳以上男性)
- 議員の皆様、大変ご苦労様です。今、政局は混乱しています。我々敦賀市民はどう進めばいいか、原発と共存共栄の元、現在までできましたが、いい考えはないものか判断に迷っています。いい町、未来の敦賀を期待しています。頑張ってください。(70歳以上男性)

- 各市議の質問事項が同じ場合が多い。調整するのは難しいとは思いますが、聞く側にとっては同じ質問、同じ答弁になり興味が薄れる。(70歳以上男性)
- 政務調査費が地方自治法改正により中央等への要望活動などにも使える政務活動費に変える事ができるようになりましたが、敦賀市議会も検討されると思いますが慎重に審議を要していただきたい。(50代男性)

原子力発電所や駅周辺整備について多くのご意見をいただき、市民の皆様の関心の高さを再確認いたしました。とても大事な問題ですので、今後とも議会において敦賀市の発展のためしっかりと市政を監視するとともに、協力すべき所は互いに協力し合い、さらに頑張らせて参ります。市民の皆様におかれましては、引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

また、日頃の議員の活動について叱咤激励をいただきました。ありがとうございます。議員全員、いただいた激励を励みに、またご指摘をしっかりと受け止め、今後更に資質向上に励んで参ります。貴重なご意見をありがとうございました。